

日本社会分析学会ニューズレター

2020年4号[2020年11月20日発行]

発行：日本社会分析学会事務局

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学人文学部 桑畑研究室内

編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(直通)

E-mail: sasa@jsasa.org

ホームページ: <http://jsasa.org/>

郵便振替口座:01740-0-49579

(名義)日本社会分析学会

※第140回例会プログラムをお届けします。

※例会初日(12月5日)の11時40分より臨時理事会を予定しております。対面とオンラインを交えて実施予定ですので、理事の先生方には後日メールにてzoomのURLをお送りします。

★ 第140回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2020年12月5日(土)～6日(日)

会場：エイムアテイン博多駅前会議室

(福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目25-24 八百治ビル内)

(会場:5G)

※持ち時間は**30分**(報告20分質疑10分)です。初日のレジュメや資料は40部程度ご準備ください。初日の会場では報告にてプロジェクターが使えます。Zoomに対応できるPCを各自ご持参ください。

※例会初日(5日)の自由報告部会Ⅰとシンポジウムは会場での対面とオンライン配信を組み合わせで行います。ただし当日、配信に十分な通信環境とまらない可能性があることもご了解ください。

※例会2日目(6日)の自由報告部会Ⅱと総会はオンライン配信のみで行います。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください(形式はwordでもPDFでもpptでも、一般的なものであれば構いません。事前に事務局と打ち合わせをさせていただきます)。

※なお、今後のCOVID-19の感染拡大状況次第では例会開催方法の変更等が生じる可能性もございます。事務局からの連絡にご注意ください。

12月5日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信はzoomで行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能でお願いいたします(ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください)。

※配信URLは<https://zoom.us/j/99019601267>です。

開 会 12:40

自由報告部会Ⅰ (12:45～13:45)

- 1.「中国農村孤児の苦境とゆくえ—江蘇省常州市の調査から」(s) 周 萃(九州大学大学院)
- 2.「二人っ子をめぐる中国都市女性の葛藤—教育に駆られるママたち」(s) 黄 師佩(九州大学大学院)

シンポジウム「家族と地域社会の持続可能性」 (14:00～17:00)

※コメンテーターの木下先生はオンラインでのご参加となります。

司会・コーディネーター

加来 和典(下関市立大学)

報告者

- 1.「戦後日本の農村社会学は、何を追いかけてきたのか」徳野 貞雄(一般社団法人トクノスクール・農村研究所)

2.「家族によるケアと地域の共同性—高齢者、子ども、障害児のケアから」山下 亜紀子(九州大学)

3.「流動・移動とコミュニティー—福岡県糸島地域の移住者の事例」速水 聖子(山口大学)

コメンテーター

福田 恵(広島大学)

木下 謙治

【シンポジウム趣旨】

加来 和典(下関市立大学)

かつて、農村研究や都市研究において、地域社会と家族を関係づけて捉えることは一般的なことでした。今日の社会学では、両者の関わりをどう捉えているのでしょうか。現実を目を向ければ、地域社会と家族をリンクさせて考えるべき問題は拡大しているように思われます。例えば、農業の維持、人口減少、災害対応、高齢者の生活、教育、子育てなどです。

本シンポジウムでは、地域社会と家族の関係の変容に焦点を当て、そこにどのような課題が存在するのかを探るべく、3名の会員にご報告をお願いしました。

徳野貞雄会員には、日本の農村社会学が戦後の社会変動にどのような対応を見せたのかについて批判的検討を行っていただきます。山下亜紀子会員には、過重で排他的な家族のケア負担に対し、地域社会における共同的解決は成立しているのかという問題について、既存の地域福祉論の検討およびこれまでのご自身の調査研究を踏まえてご検討いただきます。速水聖子会員からは、福岡県糸島市への移住者を対象に、多様な価値に基づいて人びとが移動する現代において、「つながり」「共同」としてのコミュニティはどのようなものとなるのかという視点でご報告をいただきます。

12月6日(日)

※オンライン配信です。zoomで行いますので参加される方は各自ご準備をお願いいたします。

※配信 URL は <https://zoom.us/j/99335460628> です。

自由報告部会II (10:00~10:30)

1.「「セクシュアリティ」なるものをめぐる政治」(s)

松浦 優(九州大学大学院)

総会 (10:40~11:40)

閉会 11:40

◆事務局からのお知らせ

●日本学術会議新規会員任命拒否への対応について

ご存知の通り、先般、菅内閣総理大臣は日本学術会議新規会員の任命を拒否いたしました。これに対し、当学会としても理事会声明を發出し、また、人文・社会科学系学協会共同声明への理事会としての賛同も行いました。理事会声明は以下の通りです。

【第25期日本学術会議新規会員任命拒否に対する声明】

2020年10月8日

日本社会分析学会理事会

第25期日本学術会議新規会員任命にあたって、内閣総理大臣は日本学術会議が推薦した105名の候補者のうち6名を任命しませんでした。10月5日の内閣記者会において内閣総理大臣が示した任命拒否の理由は「総合的俯瞰的観点の確保から判断をした」というきわめて曖昧なものでした。

日本社会分析学会は、このような決定の仕方は学問の自由を侵すものと考えます。よって、内閣総理大臣に対して、この決定を撤回して6名の候補者を会員に任命することを強く求めます。

その他詳細も含めてホームページに掲載されておりますので、ご確認いただけますと幸いです。

なお、急を要することでしたので、理事会で検討の上、学会としてではなく理事会としての声明・賛同となりましたこと、会員の皆様にもご了承いただけますと幸いです。